

令和5年度台東区立蔵前小学校経営方針

台東区立蔵前小学校

校長 津野 澄人

＜蔵前小学校の教育目標＞

人間尊重の精神を基盤とし、自主性と創造性に富み、母校を愛し、人を愛し、郷土への誇りと豊かな知性と感性をもち合わせるとともに、心身ともに健康でたくましい児童の育成を目指して、次の目標を掲げる。

- 自ら学ぶ子 (自主的・主体的に課題を追求し続ける意欲や態度の育成)
- 人間性豊かな子 (自他ともに尊重し、互いに認め合う態度の育成)
- 心も体も健康な子 (心身ともに健康でたくましく生きる力の育成)
- チャレンジする子 (意欲的にチャレンジし、粘り強く取り組む態度の育成)

1 教育目標

(1) 知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指す。人権尊重の精神を基盤とし、自主性と創造性に富み、母校を愛し、人を愛し、郷土への誇りと豊かな知性と感性をもち合わせるとともに、心身ともに健康でたくましく、これからの社会を生き抜き、未来を切り拓いていくことができる児童の育成を目指して、次の目標を掲げる。

- 自ら学ぶ子 (自主的・主体的に課題を追求し続ける意欲や態度の育成)
- 人間性豊かな子 (自他ともに尊重し、互いに認め合う態度の育成)
- 心も体も健康な子 (心身ともに健康でたくましく生きる力の育成)
- チャレンジする子 (意欲的にチャレンジし、粘り強く取り組む態度の育成)

(2) 令和5年度の重点目標

創立20周年記念の年に、改めて母校を愛し、人を愛し、郷土へのほこりと豊かな知性と感性を持ち合わせる児童をそだてることを重点目標とする。

実現に向けて、「自分で考え主体的に学習する力」「他者と関わり協働する力」「あきらめずチャレンジする力」を本校で育てたい三つの「学びに向かう力」とし、全教育活動を通して取り組む。

特に、児童によるアンケートで「授業は楽しく、分かりやすい」の項目に肯定的に回答する割合が90%を上回ることを指標に、学力の向上を目指す。

(3) 目指す児童像

自分と人を大切にし、蔵前のまちで育ち、蔵前小学校で学んだことを誇りにできる児童

(4) 学校の教育目標を達成するための基本方針

① 地域の人的・物質的資源を一層活用し、ホームページや一斉配信メールを活用した情報発信をし、教育活動への理解や協力を得るとともに、家庭、地域と協働し地域の核となる学校をめざす。

★適切な情報発信 (ホームページ、スマまち、各種通信) ★地域人材を活用した学習展開

★創立20年に向け地域と連携した学習を推進 ★リモート学習

★生活指導部を中心とした通学路の点検を行い、登下校指導の徹底を図る。

★町会班等を活用した集団登下校等における安全指導の徹底 ★危機管理マニュアルの活用

★避難訓練・不審者侵入対応訓練の実施
★人や自然・地域文化とのふれあい

★セーフティー教室・交通安全教室の実施
★PTA・地域行事への積極的な参加

② 人権教育を基盤に、道徳科を要として学校の道徳教育教育活動全体を通じた道徳教育を行う。特にいじめのない、命を大切にす豊かな心の涵養をめざし、明るく前向きにたくましく生きようとする態度を育成する。

★人権教育全体計画に基づく人権意識を醸成する学習
★学校における道徳科年間指導計画に基づく道徳科の充実
★各学年学級経営方針に基づき、互いに認め合い、助け合い、信頼し合う学級づくり
★ひまわり学級と日常的な交流活動の充実 ★にじいろ班活動による縦割り班活動の充実
★スクールカウンセラーや専門機関と連携していじめや不登校の早期発見・早期解決
★SNS東京ルールやとSNS東京ノートの活用

③ 蔵前スタンダードを基に学習の構えを含めた基本的生活習慣を家庭と連携して確立する。特に、思考力・判断力・表現力等を育成するための言語活動やICT機器を取り入れた学習を充実させ、確かな学力の基礎となる基礎的・基本的な学習内容の定着と個別最適な学びの実現を図る。

★基本的生活習慣と学習習慣の確立 ★学校図書館を活用した読書活動の推進
★ICT教育機器を効果的に活用したプログラミング教育等を含めた授業実践
★家庭と連携した家庭学習（予習・復習）の計画的な実践 ★学び合い活動の充実
★デジタル教科書を活用した個別最適化した学びの実現
★ワールドタイム（外国語活動） ★学習の定着をめざす放課後学習の実施
★TGG見学等を通して異文化国際理解教育

④ キャリア教育を推進し、社会や産業の構造の大きな変化に対応する児童を育成するために、一人一人が自己の生き方や働き方について考えを深め、職業生活や日常生活に必要な知識いや技能・技術を主体的に身に付ける活動を充実させる。

★外部人材を活用した知財創造教育の実施
★マイキャリアノートを活用したキャリア教育
★学びのキャンパスプランニングを活用した台東区の知財を活用した学びの実現
★地域の美術館と連携した表現・鑑賞活動

⑤ 家庭や地域と連携して運動・スポーツへの興味・関心を高め、児童の発達段階や系統性を考慮した体育授業や基礎体力を向上させる体育的活動等を推進する。

★子供たちの健康・体力の実態を把握と体育学習及び健康教育の充実
★握力・投力等を高めるための日常的な体育活動の充実 ★基礎体力を向上する体育授業
★蔵前式ボッチャや障害者スポーツ等を通じた交流学習
★リバーサイドでの運動会の実施

⑥ 学校2020レガシーを構築し、特別支援学級の児童との交流を深め、共生社会や障害者への理解を深めるとともに、自国の食文化を知り、食を中心としておもてなしの心を育み、日本文化の理解から国際親善へと児童の意識を広げる教育活動を展開する。

★蔵前食育プログラムに基づく給食の充実と家庭と連携した食育の推進
★和食の素晴らしさの理解と啓発活動の実施

- ★特別支援学級の児童との交流学習（給食、校外学習、日常的な授業参加）
- ★蔵前式ボッチャや障害者スポーツ等を通じた交流学習（再掲）

⑦特色ある教育活動であるオーケストラや金管バンドの活動をより一層推進し、多様な表現や鑑賞の活動を充実させ、音楽や芸術作品を愛好する心情と豊かなこころや創造性の涵養を目指した活動を展開する。

- ★蔵前オーケストラ・金管バンド
- ★台東区歴史文化検定の活用
- ★定期コンサートの実施（サマーコンサート・スプリングコンサート 等）
- ★美術館における鑑賞活動（再掲）
- ★蔵前アートミュージアムの開催
- ★上野学園との連携コンサート

⑧ 毎朝の健康観察や手洗いを基本とするとともに、児童の悩みに寄り添い、ウイズコロナの中で児童が安心して持続的に学校教育を受けられるようにする。

- ★健康観察の確実な実施
- ★スクールカウンセラーの活用
- ★子ども家庭支援センターとの連携
- ★ソーシャルワーカーと連携した早期対応
- ★毎月1回の校内委員会の実施

⑨ 教職員の服務事故防止の徹底と、コスト意識の醸成を図る。また、職層に応じた能力を形成するために、OJTを意図的・計画的に推進し人材育成を図る。

- ★働き方改革を具現化する校務分掌組織と働きやすい環境づくり
- ★研究推進委員会を中心とした校内研究の充実
- ★各教科部会の充実
- ★蔵前スタンダードの確立（再掲）
- ★企画委員会等での情報の共有化
- ★経費節約に向けた工夫・改善

創立20周年記念の年に、蔵前小学校の伝統を受け継ぎ、のダイナミックな教育活動を実現するために、全教職員が「チーム KURAMAE」の一員であるという自覚のもと、児童が楽しく安全で安心できる学校生活を実現する。



Kuramae Elementary School